

2013年6月23日(日)

これからの時代に必要な 呼吸リハビリテーション in 仙台

余計なことは言いません。とりあえず以下の感想を読んで下さい。



藤田友和先生 PT5年目: 何故今、これから呼吸リハビリテーションが必要なのか、という事をデータや時代背景を踏まえて講義して頂き、必要性が分かりました。またテクニックも分かりやすく、健康人でも呼吸の変化を実感できたのには驚きでした。

OK先生 ST: 日頃よりSTが行う呼吸訓練の内容に疑問を感じていました。ですが、今回の呼吸セミナーを受講し、「呼吸リハとはこういうことか!」というのが分かりました。さっそくセミナー受講の翌日から患者さんの呼吸評価→介入というのを訓練の最初に取り入れてみました。すると患者さんから「呼吸が楽になった」といった言葉が聞かれるのはもちろん、その後の移乗動作もいつもよりスムーズに行えるといった変化もあり、驚いています。

A.F先生 OT5年目: 講義では、歴史(既往歴)からみても、呼吸器機能のリハビリが今後必要になってくることがわかり、新鮮な感じがしました。

H・O先生 PT4年目: このセミナーを受講して呼吸しやすいポジショニングであったり、全身のコンディショニングが呼吸状態へ深く関与することを学ばせて頂きもっと深く考えることができるきっかけになりました。

松井慎一先生 OT8年目: 今日の講義は、本当に良い勉強になりました。何万出してでもおしくない勉強会です。

*HPでも受講生のご感想をご覧になれます。→【総合呼吸リハ】で検索!

このセミナーで学べる 7 の技術

- ① 姿勢によって今まで使われていなかった“肺胞”を使える姿勢分析を学びます。
- ② 全身から呼吸器機能を評価、治療する方法を学びます。
- ③ 米国ではスタンダードな呼吸リハビリの考え方が学べ、これに対する技術が学べます。
- ④ 社会的背景から今後の呼吸リハビリテーションに必要な能力を考察します。
- ⑤ 肺実質の評価と治療方法が学べます。
- ⑥ 他分野(整形外科や脳卒中、精神科など)にも呼吸リハは必要であることが学べます。
- ⑦ リハビリセラピストが苦手とする“聴診”技術の必要性が理解出来ます。

① 患者様は「息苦しい」
② 肺胞は100%使われていない
③ O₂が「グ」運動はつらい

*今ならお申込者全員に動画を“2本無料”でご提供いたします。詳しくは裏をご覧ください。

【講義内容】

【評価方法】

- ◇姿勢分析と呼吸の関係
- ◇その評価から得られた未使用の肺胞をどう生かすのか？
- ◇聴診診断をどうリハビリに生かせばいいのか？
- ◇斜角筋による呼吸の評価
グレード分類による効果判定。

【技術の内容】

- ◇頸椎と呼吸器機能の関係～頸椎アライメントと気管の調整とは？
- ◇胸郭の可動性を機能的かつダイレクトに呼吸器機能を働かせる解剖学的技術
- ◇皮膚の動きと重力、姿勢と呼吸の関係の理解

詳しくは、HPをご覧ください→【総合呼吸リハ】で検索！

【講師プロフィール】

<輪違 弘樹 (わちがい ひろき) >

理学療法士
呼吸療法認定士
健康予防管理士

(株) EVER WALK 代表取締役
みんなの輪 ～未来リハ研究会～ 会長
医進学園グループ 理学療法士・作業療法士 国家試験対策講座 講師



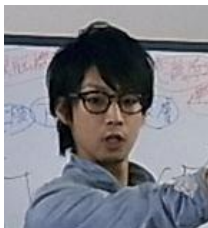
解剖生理学・運動学に基づく原理原則をベースとし、脳科学、東洋医学、エネルギー医学理論を駆使し、全身統合を図り、症状の根本の原因へアプローチしている。自身が会長を務めるリハビリ関係勉強会は全国各地からの集客に成功し、毎回満員御礼。以前勤めていた病院では、呼吸器疾患の患者様を中心に自由診療で施術を行い現在でも訪問などでその技術を患者様へ提供している。

<過去メディア出演>

- ・平成 23 年 12 月 18 日 (日) BS-TBS 「肺の生活習慣病って何？ 増え続ける COPD とは？」出演
- ・平成 24 年 5 月 5 日 (土) BS 朝日「鳥越俊太郎 医療の現場！ 高齢者のぜんそく」出演
- ・平成 24 年 7 月 30 日 (月) 毎日新聞 朝刊 コツコツ健老塾 取材記事掲載
- ・平成 24 年 9 月 8 日 (日) BS-TBS 「なるほど！ ホームドクター」出演

<今井 俊太 (いまい しゅんた) >

理学療法士
セラトニトレナー
TRI AXES 代表



2012年1月に大阪市にて難病専門整体院「苦楽～KURAKU～」を開業。現在は、東京代々木にある「オーガニック整体院 代々木本店」にて整体を開始。整体院では難病の患者様を中心に施術を行い、その中には肺がんOpe後の患者様や肺気腫、原因不明の呼吸困難感を訴える患者様に対しても施術を行う。

【開催日時】

2013年6月23日(日)

午前の部 9:30～12:30

午後の部 13:30～16:30

【会場】仙台市内で調整中

【対象】

理学・作業療法士、言語聴覚士

【定員】

定員各50名(全100名)→残り47名

【受講料】

5,000円(税込み)

【お申込方法】

以下のQRコードからも行えます。



詳しい情報は、

↓

【総合呼吸リハ】で

検索！

<http://kokyuuki-reha.jimdo.com/>

*こちらからも申し込みは行えます。

追伸1: 今お申込を頂いた方には無料で以下の動画を配信いたします。

- 整形や中枢などでも呼吸リハが必要である事がわかる動画。
- 肺の機能と姿勢の関係。

追伸2: 現在の COPD に対する世界のスタンダードが学べます。

追伸3: 講師は呼吸器リハに関して多数の TV 出演の経験があるセラピストが行います。

“迷っている暇はありません。”

“時代は行、くれない……”